

【重点課題】

新たなエネルギー社会の構築

①何を目指すのか、目指すべき方向は？

戦略課題の目標

東日本大震災による原発事故により、わが国のエネルギー構造の脆弱性が露呈しました。エネルギーのあり方については、国や供給主体任せにするのではなく、地域の問題として受け止め、真に「安定」「安価」そして「安全」な電力供給体制の構築などを目標に、「地域の特性に応じた新たなエネルギー社会の構築」をめざします。

家庭及びオフィスにおける節電に取り組むとともに、省エネの推進についても、これまでの地球温暖化対策を継続し、業務部門や運輸部門の対策、中小事業者対策を中心に、戦略的・重点的に取り組みます。

②その実現に向けて、今年度何をするのか？

施策推進上の目標

◆ 新たなエネルギー社会の構築に向けた検討

○ 当面の検討課題

■ 太陽光発電等の再生可能エネルギーの促進

府としての具体的な普及促進方策について検討します。

■ 新たな発電事業者等の参入促進策の検討

新たな発電事業の現状と課題を整理し、参入促進方策の可能性等を検討します。

■ 関西広域連合としての取り組みの強化

関西広域連合にエネルギー検討会を設置し、今夏の節電の効果の検証、今後の電力需給状況の把握・検証を行いつつ、当面の施策の方向等について検討します。

◆ 節電・省エネの推進

- 節電や省エネルギーの対策を進め、省エネ型ライフスタイルへの転換を図ります。また、地球温暖化対策の当面の具体的な取り組みについてとりまとめます。

上記取組みを踏まえ

- 国におけるエネルギー政策の動向も踏まえ、府として当面の施策の方向等について順次とりまとめます。
- 関西広域連合における検討に府として主体的に参画し、関西広域連合において、府における検討内容と整合を図りつつ、今夏の節電効果の検証結果や今後の需給見通しの把握・検証を行うとともに、当面の施策の方向等について順次とりまとめます。また、来年中を目途に、中長期的な方針を含めたエネルギー政策の考え方をとりまとめます。

③その取組みにより、何をどのような状態にするのか？

アウト
プット

※施策の進捗状況に応じ、業績目標を設定します。

アウト
カム

※施策の進捗状況に応じ、業績目標を設定します。